

— 技術と自然が調和する —
松本技術コンサルタント 株式会社

所在地：〒871-0161 大分県中津市大字上池永1285番地10
 TEL：0979-23-3636
 FAX：0979-23-4139
 URL：http://www.matsugc.co.jp
 従業員：36名
 設立年：昭和51年
 代表者：代表取締役社長 松本邦男



ネコヤナギでホタルがよみがえった河川



当社社屋とその周辺



ネコヤナギ植栽直後



現在の緑化状況



社員旅行記念写真



志谷川被災時



志谷川4号砂防ダム



志谷川5号砂防ダム



春田川被災時1



春田川被災時2



柿坂急傾斜被災時



春田川施工後1



春田川施工後2



柿坂急傾斜完成

社長メッセージ

当社は、昭和51年創業以来「常に顧客の要望を満たし、絶えず技術の研鑽に努め、共存共栄の精神をもって、明るく豊かな社会づくりに奉仕する」を社是として建設コンサルタント業を営み、大分県内の公共事業に携わる関係各位のご厚情をもって成長を遂げてまいりました。

現在では、経済グローバル化の中で派生した世界経済情勢の不安定化や国・地方の財政悪化、少子高齢化社会の現実化に伴い、社会資本整備の見直しが始まった結果、住民ニーズ・投資効果・安心安全・環境保全・維持管理など多様な視点を考慮した社会資本整備が要求されるようになりました。

多様化する公共事業に対する社会ニーズに応えられるよう、社員一同一丸となって、技術の研鑽に努め鋭意努力し、顧客のより良いパートナーと成り、新しい時代

の社会資本整備の一翼を担って行く所存であります。

地域の安心安全の担い手として

当社では、公共測量・道路・橋梁鋼構造・河川砂防・下水・公園グラウンド設計・補償コンサルタント業務・橋梁や道路施設等の維持管理関連業務による様々な地方社会資本整備事業への貢献の他に、地域を度々襲う自然災害による復旧業務にも、日ごろ培った経験と技術により積極的に取り組んでまいりました。

なかでも、平成24年に大分県西北部を襲った北部九州豪雨災害時においては、通常の災害復旧業務の他に、大分県中津市耶馬溪町柿坂地区災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業、同日田市前津江町の志谷川災害関連緊急砂防事業、同玖珠町から中津市にかけての春田川災害関連事業（砂防区間・河川区間総延長4.304km）にて地域における災害復旧のお手伝いをさ

せて頂きました。

その他現在では、マルチコプター（ドローン）を用いた様々な調査手法への取組にもチャレンジを始めております。

技術と自然の調和をめざして

当社のキャッチコピーである「技術と自然の調和をめざして」から発展させた目標である「優しい未来の創造」を実現するために、なにが必要であるのかを熟慮した結果、当時受注していた河川環境関連の業務の中で、地域住民や魚類・植物の学識経験者から受けたコンクリート護岸の環境への悪影響に対する指摘をきっかけに、当時土木技術関係者が不可能としていた、既設コンクリートの緑化技術の開発に挑戦することを決意し、平成20年から技術開発の取り組みを開始しました。

その結果「ネコヤナギを用いた既設のコンクリート

護岸における水辺の環境改善工法」として特許《第4313837号》を取得し、「ネコヤナギによる護岸の緑化工法」としてNETISには《QS-080012-V》として登録されています。現在35地区で1,800本施工し、事後調査の結果、魚類やホタルの棲みやすい環境を実現した実績も多数あります。

この工法により既設のコンクリート護岸を壊すことなく護岸の水際を緑化することが可能となり、まさに技術と自然の調和により優しい未来の創造が可能となりました。また、この工法は第9回大分県ビジネスグランプリ優秀賞の受賞を皮切りに第14回国土技術開発賞地域貢献賞（国土交通大臣表彰）と、平成25年度おおいの低炭素杯審査員特別賞を受賞しており、さらに平成25年には九州地方で「世界一の九州が始まる」にてテレビ放映されるなど、地域環境改善の一つの手法として期待されています。（文：代表取締役社長 松本邦男）